

芳野金凌 きんりやう 舊田中藩儒。享和二年十一月二十日下總國葛飾郡松崎村生れ、明治十一年八月五日歿（二八〇一七六）。諱世育、字叔果、通稱憲二郎、と藏。別號匏宇。文政六年江戸で龜田鵬齋・綾瀬父子の學び、九年淺草の開塾。弘化四年駿河の田中藩儒意とたり、藩書白知館を興して藩政にも參與。文久二年昌平坂學問所儒官。維新後は東京大塚の地を開塾の傍ら子弟を教授。交友に、安井息軒、鹽谷右陰、藤森弘庵、藤田東湖等。

著書 『諱故書餘』全二冊（芳野匏宇名、釋の正解、明治十年十一月大村屋總立衛刊）等。